

令和4年度

# なのはな



岡崎市立六ツ美中部小学校

校長室だより No.5

令和4年6月20日(月)



## 木製遊具を撤去しました

校舎の西側、ブランコのとなりにあった木製遊具、通称「ターザンロープ」を撤去しました。むかしの卒業アルバムなどの記録から、少なくとも設置から30年は経過していると思われます。老朽化を心配し、しばらく使用禁止にしていました。また昨年4月、宮城県の小学校で木製の支柱が倒れ、男子小学生が亡くなってしまったという悲しい事故も起こっていました。この支柱も20年は経過していたと報道されていました。本校の遊具も例外ではないため、撤去していただきました。同時に、運動場西側のぼり棒も撤去されましたが、ぼり棒は新しくなります。



## 落語と曲芸を鑑賞しました

新型コロナの影響により、子供たちへ文化芸術の鑑賞・体験をさせる機会が失われてきました。その機会を再興するために文化庁が国の予算で、「子供のための文化芸術鑑賞事業」を行っています。本校が応募したところ見事に当選し、6月14日(火)に曲芸家1名と落語家2名の公演を見ることができました。小学生に落語が通じるのかと思いましたが、さすがプロの噺家、会場は大盛り上がりでした。曲芸も、和傘の上でまりや升を(いつもよりも多く)回し、子供たちは大きな拍手を送っていました。



### 150周年記念コーナー

今日紹介するシンボルマークは、4年生女子のデザインです。ひまわりも太陽もニコニコ笑っています。右側の太陽には、「えがおいっぱい」と書いてあります。見てだけで楽しく、明るくなるような作品です。特別賞に選ばれました。